

教育研究業績書

フリガナ		オダ ミホコ	
氏 名		小田 美穂子	
教育組織		桜美林大学大学院 国際学術研究科	職位 特任助教
学歴			
年 月	事項		
1989年3月	桐蔭学園高等学校女子部 卒業		
1993年3月	早稲田大学人間科学部 人間健康科学科 卒業		
1993年3月	早稲田大学大学院人間科学研究科健康科学専攻 修了		
職歴			
年 月	事項		
1995年4月～1996年3月	STEPこども発達相談室 心理士（知的障害児および発達障害児の個別療育、集団療育等）		
1996年4月～1999年4月	横浜市都筑福祉事務所 保護課ケースワーカー（生活困窮者のソーシャルワーク業務等）		
1999年4月～2004年4月	横浜市障害者更生相談所 心理判定員（身体障害者および知的障害者の心理判定業務等）		
2004年4月～2016年4月	横浜市北部児童相談所 児童心理司 （心理診断、心理治療、心理学的コンサルテーション、療育手帳判定業務等）		
2016年4月～2020年4月	横浜市西部児童相談所 児童心理司 （心理診断、心理治療、心理学的コンサルテーション、療育手帳判定業務等）		
2020年4月～2023年4月	横浜市北部児童相談所 こころのケア係長		
2023年4月～2025年3月	横浜市港北福祉保健センター こどもの権利擁護担当係長		
2025年4月～2026年3月	桜美林大学大学院国際学術研究科非常勤講師（ポジティブ心理分野 学内実習指導担当）		
2025年9月～2026年3月	早稲田大学人間科学部および大学院 非常勤講師		
研究業績			
年 月	事 項		
2000年3月	（分担執筆）坂野雄二編「臨床心理学キーワード（臨床心理学の基礎用語、臨床心理学関係の人名解説部分）」pp. 215-251		
2002年8月	（分担執筆）坂野雄二・前田基成 編著「セルフ・エフィカシーの臨床心理学」		
1993年	「賞賛がセルフ・エフィカシーと学習動機に及ぼす効果」第35回日本教育心理学会総会 発表者 小田美穂子・戸ヶ崎泰子・嶋田洋徳・坂野雄二		
1993年	「児童の社会的スキルの認知的側面の検討：児童用エンコーディング・ディコーディング尺度の作成」第19回日本行動療法学会大会 発表者 小田美穂子・戸ヶ崎泰子・嶋田洋徳・坂野雄二		
1994年	「高校生における数学の学習動機の測定」第58回日本心理学会大会 発表者 小田美穂子・嶋田洋徳・三浦正江・森治子・坂野雄二		
1994年	「高校生の数学のテスト不安における認知的変数の影響（2）セルフ・エフィカシーを中心として」第36回日本教育心理学会総会 発表者 小田美穂子・嶋田洋徳・三浦正江・森治子・坂野雄二・猿渡末治		
1994年	「高校生の数学のテスト不安と目標点、予想点、および学業成績の関連」第20回日本行動療法学会大会 発表者 小田美穂子・嶋田洋徳・森治子・三浦正江・坂野雄二		
2008年	「児童用一般性セルフ・エフィカシー尺度改訂版（GSES-R）の作成」第34回日本行動療法学会大会 発表者 福井至・飯島政範・小山蘭子・中山ひとみ・小田美穂子・嶋田洋徳		
その他の業績			
年 月	事 項		
2021年4月	（法定研修）児童福祉司任用前研修講師		
2024年9月	（法定研修）要保護児童対策調整機関専門職研修講師 （児童相談所内での里親研修等を含む研修講師経験多数）		
2025年～	横浜市港北区こども家庭支援課 区民向け子育て講座講師		
2025年～	横浜市児童相談所 育成アドバイザー		
2026年～	横浜いずみ学園 第三者委員		